

特集1 市や業界の発展に貢献された9氏を表彰

令和3年度 米沢市表彰

11月3日(水・祝)の文化の日、市役所4階本会議場において米沢市表彰式を行います。表彰を受けられる皆さんの功績と功労をたたえ、その事績を紹介します。■問合せ／【功績者・功労者】総務課総務担当、【平田東助章】農政課農政担当、【技能功労者】商工課工業労政担当 ☎ 22-5111 (代表)

功績者

産業振興に貢献



ないとう ふみのり
内藤 文徳 さん (74歳)
窪田町窪田

多年にわたり米沢の観光物産施設の経営者として、観光客へのおもてなしの向上に努めるとともに、社団法人米沢観光物産協会(現一般社団法人米沢観光コンベンション協会)会長として、平成21年NHK大河ドラマ「天地人」の放送に合わせ実施した「天地人博」開催に尽力されるなど、本市の

観光および物産振興に多大な貢献をされました。このほか、公益社団法人山形県観光物産協会副会長、山形おきたま観光協議会副会長などの要職を歴任され、置賜における観光客誘致や受入態勢の整備を推進し、山形県の産業発展に寄与されました。

山形おきたま農業協同組合の要職を歴任され、平成27年からは代表理事組合長として優れた指導力を発揮し、安全・安心な「おきたまブランド」の確立に向け農畜産物の販売力強化を図ったほか、将来を見据えた担い手への農業支援など新規事業を展開し、本市農業振興に多大な貢献をされました。

また、地理的表示(GI)保護制度が導入されると、米沢牛銘柄推進協議会副会長として、牛肉では4例目となる米沢牛の登録に尽力され、米沢牛の銘柄保護および更なるブランド力の向上に寄与されました。

産業振興に貢献



きむら としかず
木村 敏和 さん (73歳)
窪田町藤泉

功労者

民生の安定・社会福祉に功労



柳澤 齊良さん(81歳)
やなぎさわ ただよし
杉の目町

民生委員・児童委員として、5期15年の長きにわたり地域住民の良き相談相手となり、住民の生活の質の向上などに尽力されました。この間、米沢市民生委員児童委員連合協議会会長などの要職を歴任され、他の委員の模範として地域福祉の推進に多大な貢献をされました。

また、米沢市介護保険運営協議会副会長として、米沢市高齢者福祉計画、第5期および第6期介護保険事業計画の策定に尽力されるなど、保健医療の向上および福祉の増進に寄与されました。

民生の安定・人権擁護に功労



大友 幸子さん(80歳)
おおとも さちこ
大字神原

民生委員・児童委員として、6期18年の長きにわたり地域の見守りを行い、住民の良き相談相手となり、住民の生活の質の向上などに尽力されました。この間、三沢地区民生委員児童委員協議会の副会長を務め、豊富な経験により、地域福祉の推進に多大な貢献をされました。

また、人権擁護委員として、多年にわたり基本的人権の擁護に関する啓発活動などに献身的に取り組み、人権尊重思想の普及高揚に貢献されました。

教育振興に功労



遠藤 恵子さん(77歳)
えんどう けいこ
宮城県仙台市太白区

山形県立米沢女子短期大学学長在任中、県の公立大学法人設立準備委員会に参画し法人化に尽力されました。

さらに、同大学の4年制化に向けて、地域との連携強化や県への働きかけを行い、「山形県立米沢栄養大学」の開学につなげ、本市高等教育の伸展に多大な貢献をされました。

このほか、米沢市男女共同参画推進委員会委員長を務められ、専門的な立場から男女共同参画の推進に寄与されました。

人権擁護に功労



高橋 敬一さん(70歳)
たかはし けいいち
中央四丁目

6期18年の長きにわたり、人権擁護委員として、社会奉仕の精神をもって基本的人権の擁護に尽力されました。この間、市民の人権相談をはじめ、街頭啓発活動、小中学生への人権思想の普及活動など、様々な活動に献身的に取り組み、人権尊重思想の普及高揚に多大な貢献をされました。

また、14年の長きにわたり、民事調停委員及び家事調停委員として、各種調停事件の円満解決に尽力されました。

内水面漁業振興に功労



島軒 治夫さん(83歳)
しまのき はるお
下花沢三丁目

昭和50年から県南漁業協同組合総代、理事、副組合長理事を歴任され、平成14年から代表理事組合長として令和3年までの長きにわたり指導力を発揮されました。

この間、溪流魚やアユの増殖およびカワウ対策に率先して取り組み、漁場の保全と水産資源の維持に努められるとともに、森林組合と連携した親子による体験活動を通して、森林と河川の関わり的重要性について未来を担う子どもたちに啓発を行うなど、幅広い世代への環境教育を展開され、内水面漁業の発展と振興に多大な貢献をされました。

技能功労者

絵付師（笹野一刀彫）



高橋チイ子さん（74歳）

笹野本町

昭和42年から54年の長きにわたり、笹野一刀彫の絵付けに従事されています。絵付け専門の職人として、伝統的なお鷹ぼっばをはじめとし、新たなデザインまで多岐にわたる作品を描きあげる感性と、柔らかな線から力強い線まで描き分ける巧みな筆使いなど卓越した技能を発揮されています。

また、日本のみならず台湾など海外のイベントや販売会で実演を行い、笹野一刀彫の魅力を精力的に国内外へ発信するなど尽力され、本市の伝統工芸の発展に寄与されています。

木製建具製造工



丸田泰裕さん（59歳）

杉の目町

昭和56年から40年の長きにわたり、木製建具並びに家具の製造に従事されています。釘を使わず文様を組み上げる組子細工を独学で習得され、コンピューターを用いた設計技術を取り入れ、新しいデザインの創作にも取り組まれています。全国建具展示会では農林水産大臣賞を受賞するなど、卓越した技能を高く評価されています。

また、従業員の育成のほか、平成28年から米沢木工組合の副組合長を務め、業界の後進指導にも尽力され、他の技能者の模範となっています。

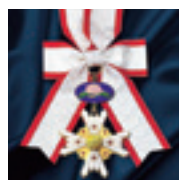
解説

功績者表彰



地方自治・文化・教育・産業その他の分野で、本市の発展のため特に貢献された本市の住民、または本市に特別縁故の深い人に対して、その功績をたたえ表彰するものです。昭和26年度からこれまで122人が受章されました。

功労者表彰



地方自治の伸展、産業・教育・文化の振興、社会福祉の向上など、市勢の発展や公共の福祉の増進に尽力され、功労が極めて顕著な人、または他の模範となる人や団体に対して表彰するものです。平成元年度からこれまで190人、7団体が受章されました。

平田東助章表彰



今日の農業協同組合の礎となる産業組合法の制定と農民の幸福のために尽力した平田東助氏の偉業と精神を永く顕彰することを目的として、本市の農林水産業の進展に尽力された人を表彰するものです。令和元年度からこれまで2人が受章されました。

技能功労者表彰



技能者の社会的・経済的地位の向上と技能尊重の気風を培うことを目的として、優れた技能者を表彰するものです。昭和59年度からこれまで172人が受章されました。